パックイン

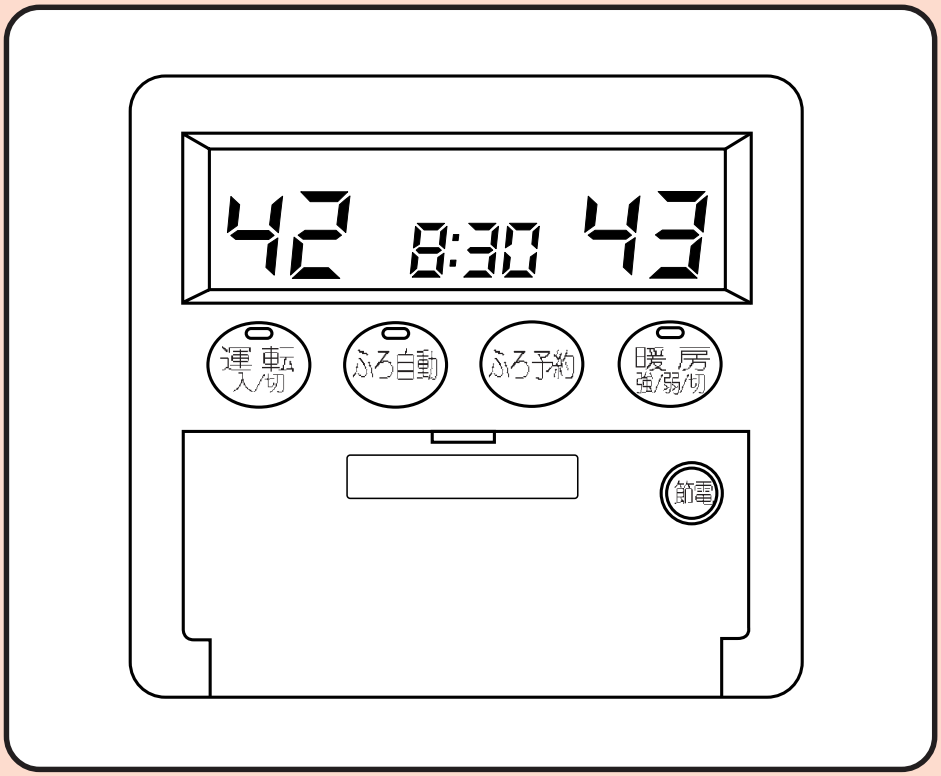
131-7109型用
131-7119型用

浴室暖房機能付

台所リモコン

138-0053型

取扱説明書



ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスへお問い合わせください。

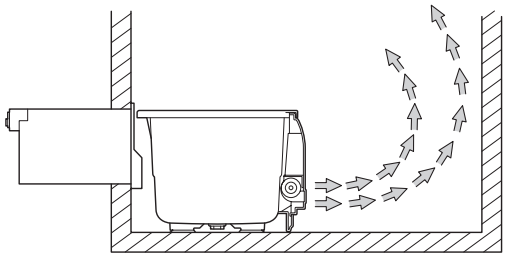
大阪ガス

特長・機能の紹介

※この浴室暖房・乾燥機能付台所リモコン「138-0053型」は浴室リモコンとセットで使用します。ご使用前に必ずこの取扱説明書と、浴室暖房機能付パックイン取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。

1 冬期など浴室を暖めることができます。

入浴前、浴室が冷えている場合、（暖房 強/弱/切）スイッチを押せば浴室を暖めることができます。温水循環方式のため、安全にお使いいただけます。



暖房運転は10分から6時間まで運転時間を設定できます。

2 お好みの暖房温度を設定できます。

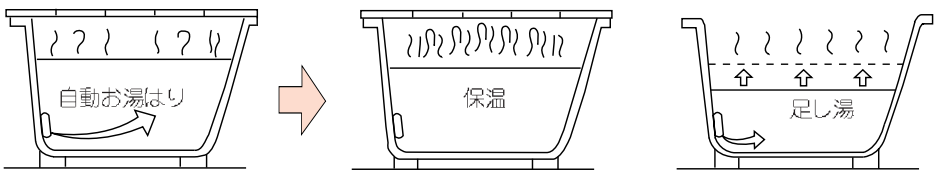
※暖房温度を４（高）～１（低）の４段階に設定できます。

3 予約した時刻に浴室を暖めます。

ふろ自動運転予約時に暖房運転も予約できますので、設定時刻には温かい浴室に入浴できます。

4 スイッチポンでおふろが沸かせます。

ふたをして（ふろ自動）スイッチを押せば、あらかじめ決めておいたお好みの湯温と湯量でお湯はりができます。



（ふろ自動）スイッチを押して沸き上げ完了後から約４時間以内なら、お湯がさめれば自動で保温し、お湯が減れば自動で足し湯します。

5 お好みの給湯温度でお湯が使えます。

リモコンで設定した温度でお湯が出ます。約 37℃～60℃まで設定できます。

目　次

●特に注意していただきたいこと　・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3～6

●各部の名まえとはたらき　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

●使用方法

・節電機能（リモコンの表示を消したい）・・・・・・・・・・・・ 8

・お湯の出しかた・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9

・ふろ自動運転（ふろの自動お湯はりをしたい）・・・・・・・・・ 10

・暖房運転（入浴前など浴室を暖めたい）・・・・・・・・・・・・ 11～12

・ふろ自動運転予約（予約した時刻に沸かしたい）・・・・・・・・ 13

●アフターサービスについて　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14

特に注意していただきたいこと

■機器を安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書では、お客様や近隣の方々への危害や財産への損害を未然に防止するために説明文及び製品の表示では、いろいろな絵表示をしています。表示と意味は次のようになっています。内容をよくご確認してから本文をお読みください。

注意表示	意　　味
⚠ 危険	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる場合が想定されることを表しています。
⚠ 警告	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、及び物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。

絵表示には次のような意味があります。

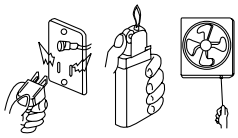
絵表示	意　味	絵表示	意　味	絵表示	意　味
	一般的な注意事項		一般的な禁止事項		必ず行なう事項
	感電注意		分解禁止		アース接続確認
	高温注意		火気厳禁		電源プラグを抜く
	発火注意		接触禁止		

⚠ 警告

■ガス漏れに気づいたとき

●すぐに使用をやめてガス元栓を閉めてお買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

●お買い求めの販売店や大阪ガスの係員が処置するまでは絶対にマッチやライター等の使用や、電源プラグの抜き差しや、近くの電気機器（換気扇など）の「入」「切」をしないでください。
ガス爆発の恐れがあります。



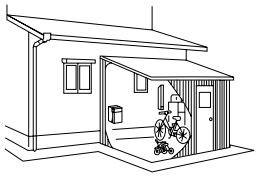
火気厳禁

■設置場所について

●機器の設置・移動及び付帯工事はお買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスに依頼し、安全な位置に正しく設置してご使用ください。

●設置場所によっては、近隣の家と騒音によるトラブルが生じることがありますので十分配慮して設置してください。

●この機器は壁貫通タイプの屋外設置型ですので、増改築などによって、屋内状態にしないでください。
また、波板などによって、囲いをすることもおやめください。
一酸化炭素中毒の恐れがあります。



禁　止

■やけどに注意

●シャワーなどお湯を使用するときは、直接体にかけず湯温を確認してから使用してください。
やけど予防のため。

●入浴の際には、湯温を確認してから入浴してください。
やけど予防のため。

高温注意

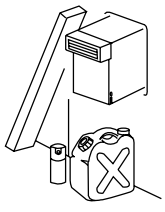
●おいだき時や暖房運転終了時は、循環アダプタから熱いお湯がでますので、循環アダプタの下の吐出口に手や体を近づけないようにしてください。

■火災予防

●排気口の上や周囲には燃えやすいものを置かないでください。

●機器の周辺ではガソリン、ベンジンなど引火の恐れのあるものを使用しないでください。
火災の原因になる恐れがあります。

●機器の周辺にスプレー缶を置かないでください。
熱でスプレー缶の圧力が上がり破裂する恐れがあります。



発火注意

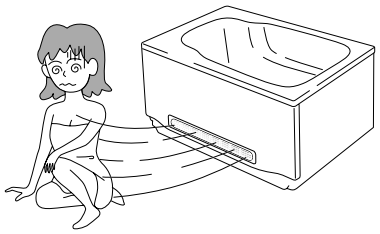
■子供に対する注意

●浴そうの循環アダプタの付近で水に潜ったりしないでください。
思わぬ事故の原因になります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

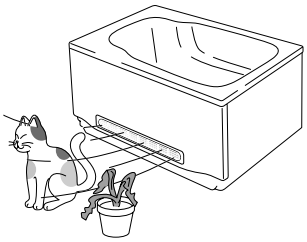
⚠ 警告

■温風暖房について

●頭髪や体を乾かすために使用しないでください。
頭髪が機器にからんだり、「脱水状態」
「低温やけど」の恐れがあります。

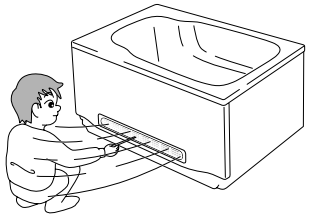


●長時間にわたり温風を身体に直接当てないでください。
「脱水状態」になったり、「低温やけど」の原因
になります。特に体力のない病気の方、乳幼児、
お子様、お年寄り、皮膚の弱い方、疲労の激しい方、
深酒された方にはまわりの方が十分注意してください。



●動植物に温風を直接あてないでください。
動植物に直接風が当たると悪影響を及ぼす原因になります。

●動作中に吹出口をはずしたり、指や棒を入れない
でください。
内部でファンが高速回転しているので、けがや、
やけどの原因になります。



⚠ 注意

■温風暖房について

●可燃性ガスを近くに置かないでください。
万一、ガスが漏れて周囲に溜まると発火し爆発する原因になります。

●温風の吹出口にカビとり剤、殺虫剤などをふきかけないでください。
火災や故障、サビの原因になります。

●温風の吹出口の前に物を置かないでください。熱変形、変色の原因となります。

●入浴後は機器本体を良好に保つため、窓を開けるなど必ず浴室の換気を行ってください。
水滴がついたまま長期間運転を行わないとカビの発生原因となります。

●化粧品類は浴室に放置しないでください。
クリーム・ゼリー状の化粧品は人体の体温になじみ易くなるように作っているため、それ以上の温度になると変質の原因となります。

⚠ 注意

■混合水栓使用時のご注意

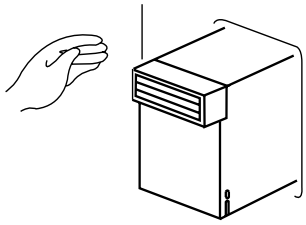
●高温で使用中は水栓本体が熱くなりますので注意してください。
やけどの恐れがあります。

●高温で使用した後、またすぐに出湯する場合には熱い湯が出る恐れがありますので安全のため水を混ぜて残り湯を流してください。

高温注意

■やけどにご注意

●使用中および使用直後は、機器の排気口や本体は高温になっていますので絶対に手を触れないでください。特に、小さなお子様がいる家庭では、注意してください。



接触禁止

■用途について

●この機器は、給湯・シャワー・おいだき・浴室暖房以外の用途には使用しないでください。
思わぬ故障の原因になります。

■運転停止（消火）時のご注意

●燃焼中に電源プラグを抜いて消火しないでください。
機器の故障の恐れがあります。

■入浴時のご注意

●おいだき中やおいだき後は、浴そうのお湯の温度が上部と下部で差があることがありますので入浴時は注意してください。

お願い

■ガス事故防止

●機器使用時の点火、使用後の消火を確認してください。

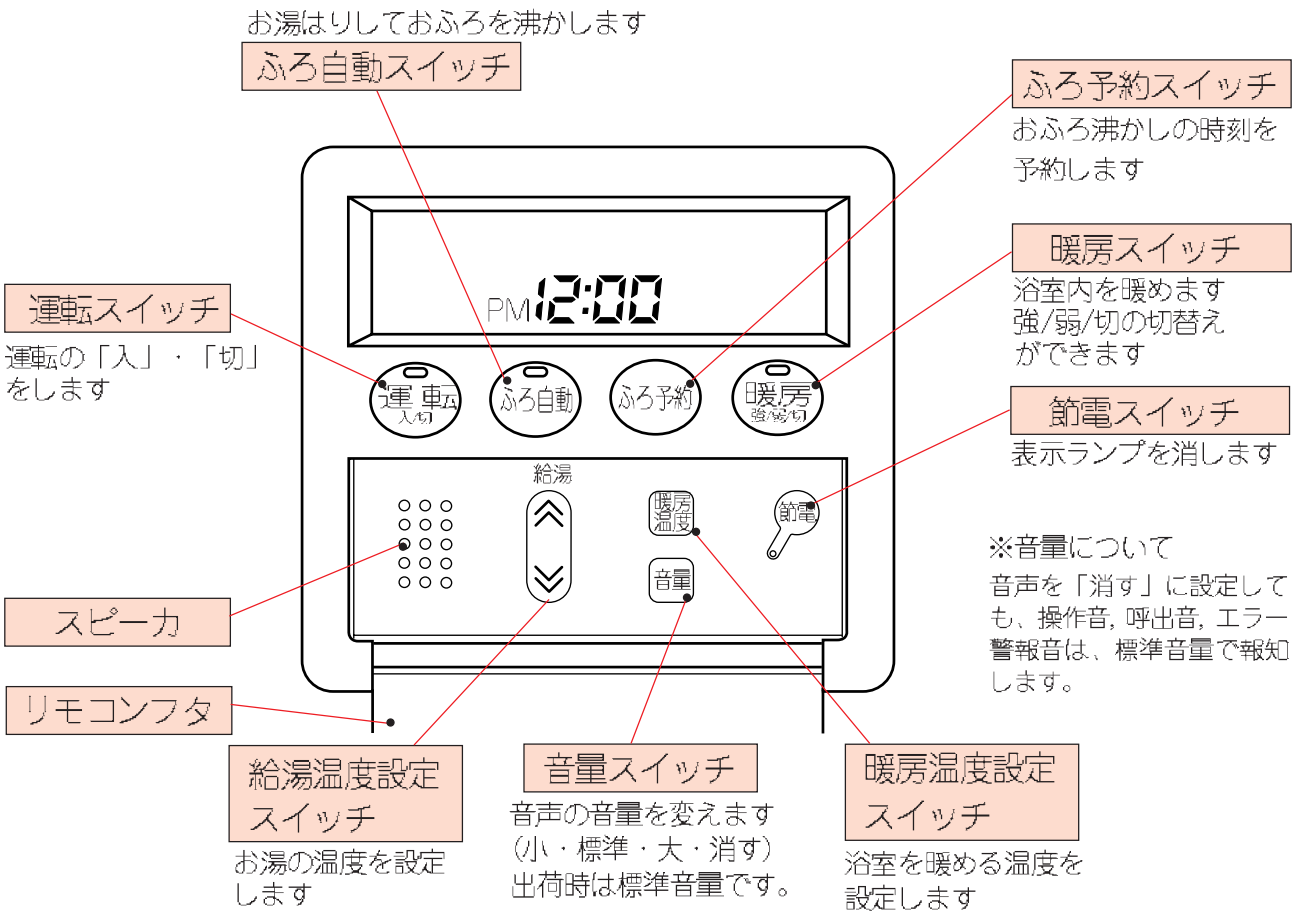
●おやすみやお出かけ前に、機器の消火を確認してください。

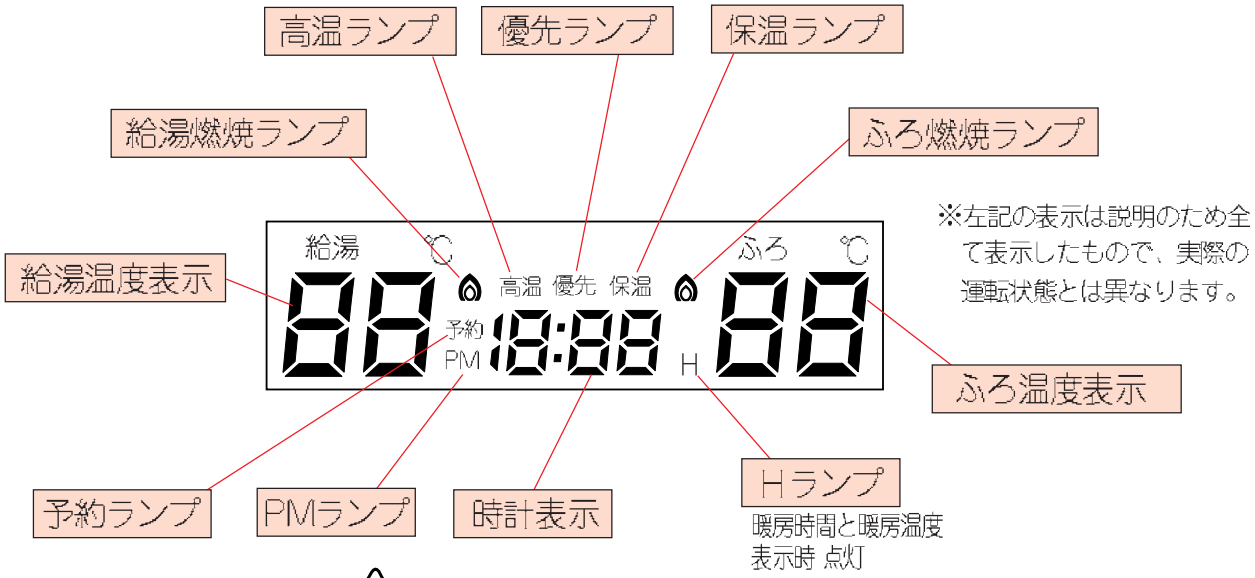
■業務用としての使用禁止

●この機器は一般家庭用です。業務用には使用しないでください。著しく製品の寿命が縮まります。

各部の名まえとはたらき

■リモコン





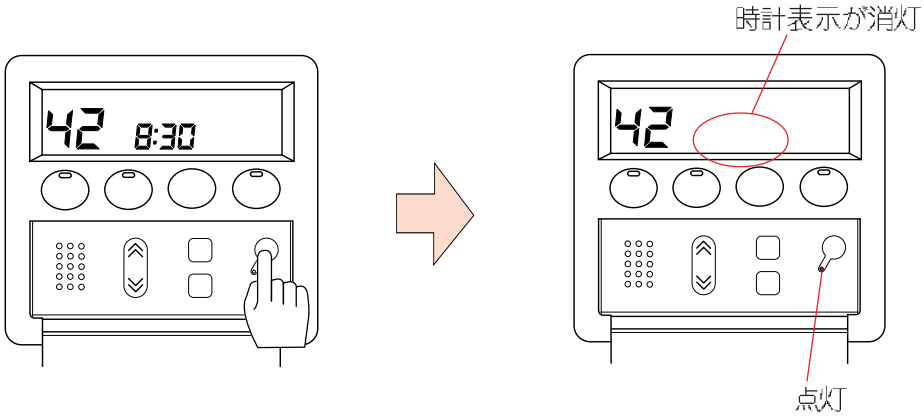
⚠ リモコン使用上の注意点

- ●スイッチを押すと、操作音（ピッ）がしてランプの表示が切り替わりますが、手速いスイッチ操作をすると、スイッチが受けつけられないことがあります。
  しっかりと、スイッチを押して、ランプの表示が切り替わることを確認してください。
- ●リモコンフタは開けたままにせず、閉じた状態でご使用ください。
- ●音量スイッチで音声を「消す」に設定した場合でも操作音（ピッ）は消えません。

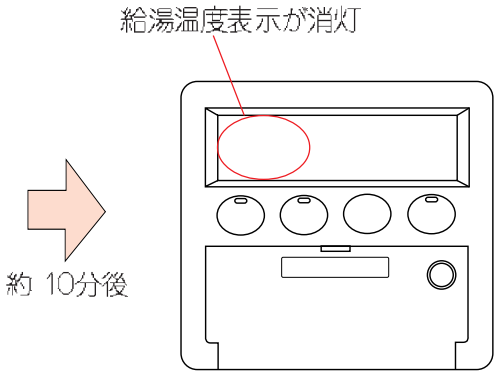
使用方法

1．節電スイッチを押します。

●「節電ランプ」が点灯します。
●同時に、時計表示が消灯します。



2．約 10分後に、給湯温度表示が消灯します。

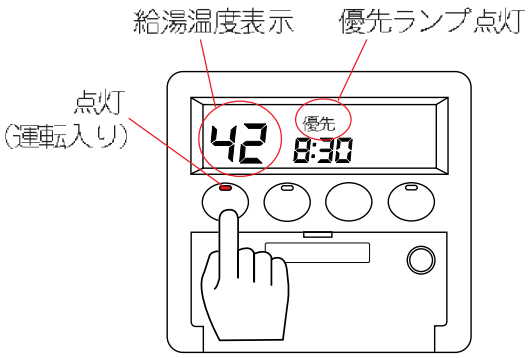


節電機能ご使用上の注意点

●運転入/切スイッチ「入」・「切」に関係無く使用できます。
●安全のため、一時的に給湯温度表示を復帰し点灯します。
　・台所やシャワーなどで給湯をご使用のとき。
　・給湯温度設定が変更されたとき。
●給湯温度が60℃に設定されている場合、給湯温度表示は消灯しません。
●ふろ温度表示は消灯しません。
●浴室リモコン、台所リモコン別々に節電機能を使用できます。
●節電動作中でも、運転ランプ・燃焼ランプ・優先・高温・保温・暖房時間などのランプは消灯しません。

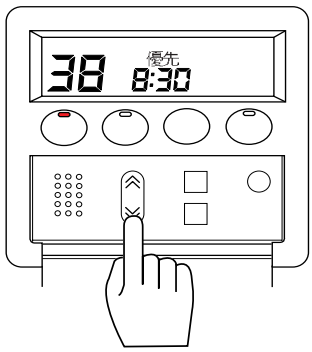
使用方法　お湯の出しかた

お湯を使いたい



1．運転入切 スイッチを押します。
- 「運転ランプ」、「優先ランプ」が点灯します。
- 給湯温度が表示されます。

2．給湯温度設定スイッチで湯温を調節します。



(一度設定すると記憶します。浴室リモコンとは別の温度に記憶できます。)
- 台所リモコンの ≪ ≫ スイッチを押せば、温度設定ができます。　(例、42℃ → 38℃)

※ふろの温度は、台所リモコンでは変更できません。
※台所リモコンで60℃設定にすると、浴室リモコンで“ピピピピ”とブザー報知し、高温設定されたことをお知らせします。
※電源投入時または停電復帰後は、42℃設定となっています。

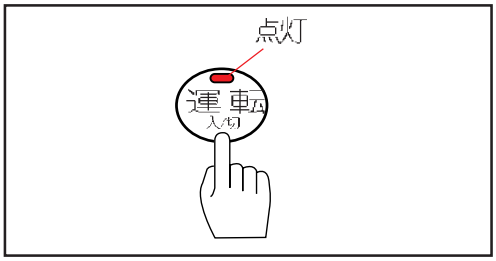
3．台所、または洗面所の給湯栓を開けます。
- 「給湯燃焼ランプ」が点灯します。
- しばらくしてお湯が出ます。

4．使用後、給湯栓を閉めます。
- お湯が止まると「給湯燃焼ランプ」が消灯します。
- 運転入切 スイッチを押すと、器具の運転が停止します。

「優先」ランプが点灯しているリモコンでお湯の温度調節ができます。

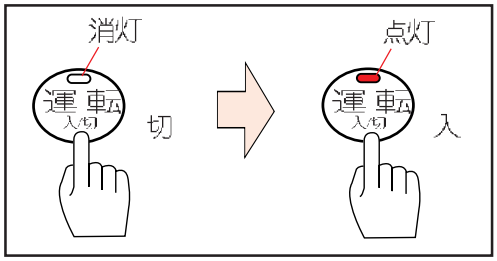
使いたいリモコンを「優先」にする場合は次の操作をして下さい。
(「運転」スイッチを入れたほうのリモコンが「優先」となります。)

●浴室リモコンを「優先」にしたい
・運転スイッチを押す



※すでに優先になっている場合は、運転「切」になります。

●台所リモコンを「優先」にしたい
・運転スイッチをいったん切り、再度入れる。



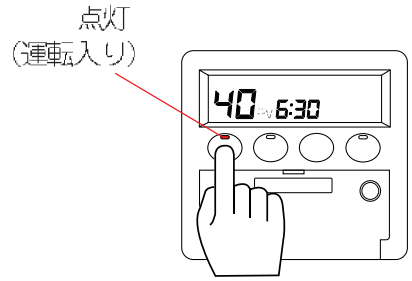
⚠ シャワー等お湯を使用中切替ないでください。

使用方法 ふろ自動運転…ふろの自動お湯はりをしたい

運転前の準備

※131-7109,7119型の取扱説明書を参照してください。

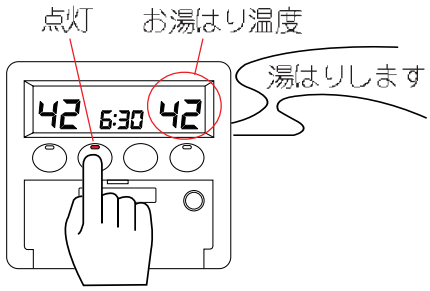
ふろ自動運転の使用方法



1．(運転入り)スイッチを入りにしてから
(ふろ自動)スイッチを押します。

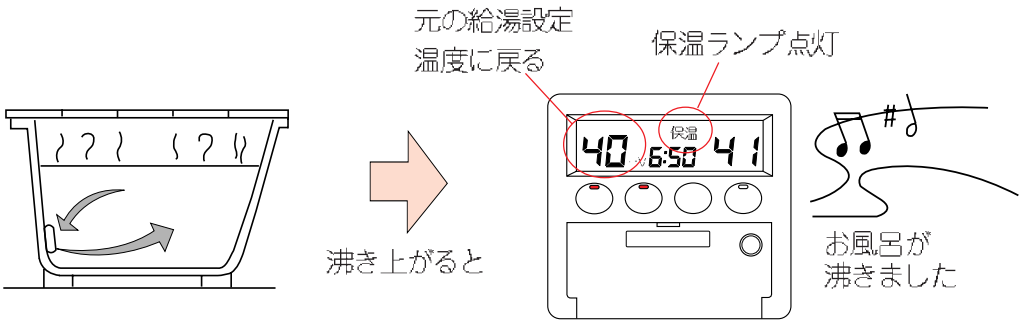
- 「ふろ自動ランプ」が点灯し、「給湯燃焼ランプ」が点灯し、自動的にお湯はりが開始されます。
- 給湯温度は、お湯はり温度に変わります。
- ふろ自動運転開始時に、リモコンから「湯はりします」と、音声でお知らせします。

※お湯はり温度と水位の変更は浴室リモコンでおこなってください。



2．沸き上がると自動でストップ。

- おふろの設定水位までお湯はりを完了すると、お湯が止まります。この時、給湯温度は元の給湯設定温度に戻ります。
- お湯はりが終了すると、沸き上げ運転に入り、「ふろ燃焼ランプ」が点灯します。
- 設定温度までの沸き上げが終了しますと、「保温ランプ」が点灯し、リモコンからメロディと音声「おふろが沸きました」でお知らせします。



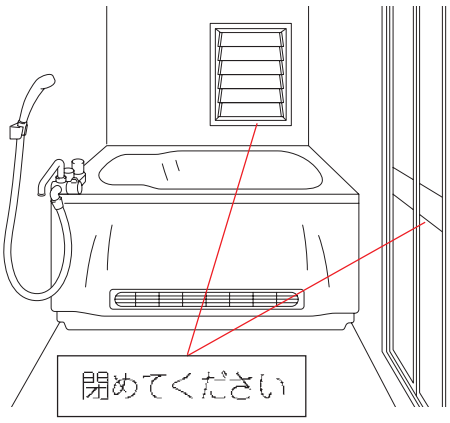
※電源投入時または停電復帰後のふろ自動の温度は、42℃設定となっています。
※浴そうに残り湯がある場合も(ふろ自動)スイッチを押すだけで、設定水位までお湯はりし、沸き上げます。

使用方法 暖房運転…入浴前など浴室内を暖めたい

運転前の準備

●浴室の窓とドアは閉めてください。

必ず行う

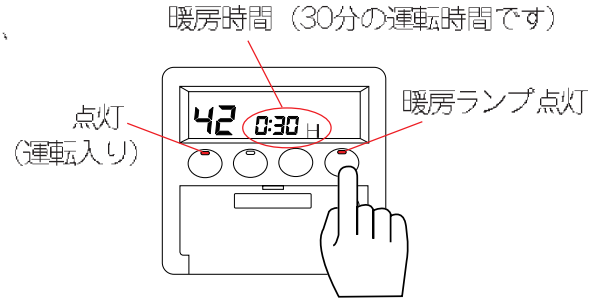


暖房運転の使用方法

1．運転 入/切 スイッチを入りにしてから 暖房 強/弱/切 スイッチを押します。

●「暖房ランプ」、「暖房時間表示」が点灯します。

●暖房端末機への注湯を約２リットル行うため、「給湯燃焼ランプ」が点灯します。
このとき、浴そうのふろ循環アダプタからお湯が出ます。



●暖房端末機への注湯が完了しますと暖房経路の循環がはじまり、「ふろ燃焼ランプ」が点灯します。

●暖房端末機が暖まりますと吹出し口から温風が出てきます。
※約１分後に温風が出てきます。

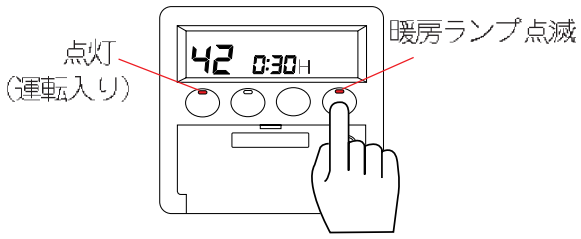
●暖房時間表示は残り時間を表示し、残り時間がゼロになると、暖房ランプが消灯し約1分後に運転が停止します。
※暖房時間表示は時計表示に切り替ります。

2．暖房運転の強／弱を切替えることができます。

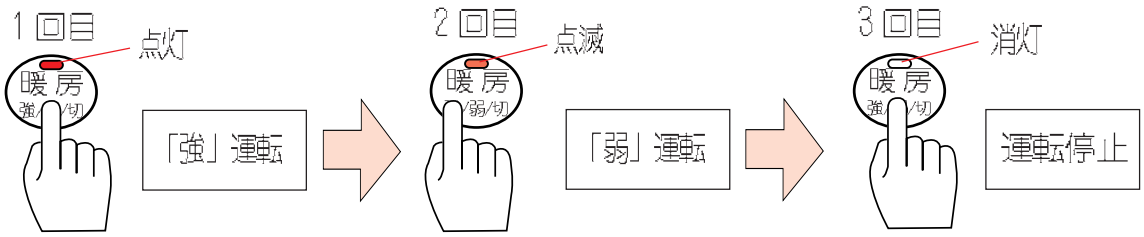
※「強」運転：浴室を素早く暖めたいときにお使いください。
温風が強く吹出し浴室を素早く暖めます。

※「弱」運転：入浴中も浴室を暖めたいときにお使いください。
温風を弱くします。

● 暖房 強/弱/切 スイッチを１回押すと「強」運転となり、暖房ランプが点灯します。
もう１回 暖房 強/弱/切 スイッチを押すと「弱」運転となり、暖房ランプが点滅します。
さらにもう１回 暖房 強/弱/切 スイッチを押すと運転が停止し、暖房ランプが消灯します。



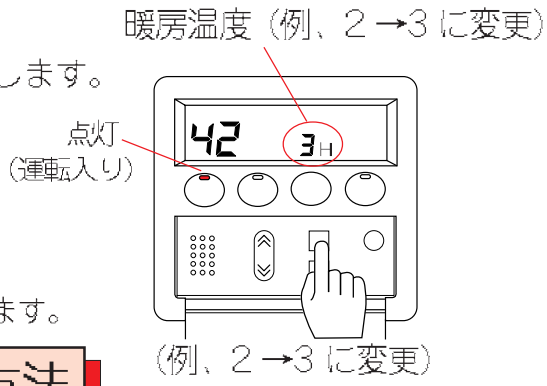
「弱」運転は暖房ランプが点滅します



3．暖房温度を設定できます。

- 運転入/切 スイッチを入りにします。
- 暖房温度 スイッチで浴室内の温度を４段階で設定します。
- 暖房温度 スイッチを押す毎に
  ２→３→４→１→２→…と変わります。

※温度は４（高）～１（低）で設定できます。
※暖房温度は、一度設定すると記憶します。
※電源投入時または停電復帰後は、設定2となっています。

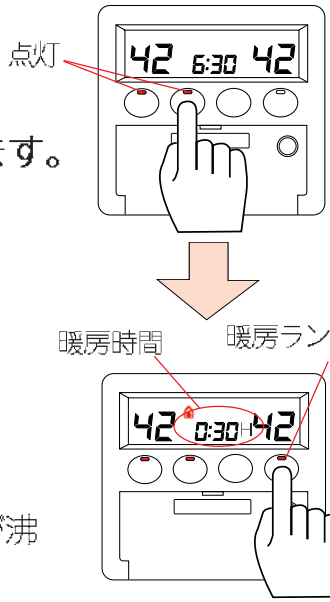


ふろ自動運転から暖房運転の連動の方法

ふろ自動運転の沸き上げ完了後に暖房運転をします。

1．運転入/切スイッチを押します。

2．ふろ自動スイッチを押してから暖房強/弱/切スイッチを押します。



- 「暖房ランプ」、「暖房時間表示」が点灯します。
  約３秒後に暖房時間は消灯し、時計表示に切り替わります。

※暖房「弱」運転にする場合は、暖房強/弱/切スイッチをもう一度押します。暖房ランプは点滅します。

- ふろ自動運転の沸き上げ完了後に暖房運転を開始します。
  このとき時計表示が暖房時間表示に切り替わります。
- 暖房運転開始から約１０分後にメロディと音声「おふろが沸きました」でお知らせします。

※暖房運転中にふろ自動スイッチを押すと暖房運転を一時停止し、ふろ自動運転となり、暖房時間表示が水位表示に切替わり、約３秒後に時計表示となります。ふろの沸き上げが完了しますと暖房運転を再開し、時計表示が暖房時間に切替わります。このとき暖房時間は停止前の時間が再表示されます。

⚠ 暖房運転ご使用上の注意

- 給湯使用中、または ふろおいだき使用中に、暖房水/湯切スイッチを押した場合暖房運転は待機します。
  このとき暖房運転時間は進んでしまいますので、ある程度長めに設定してください。
- 暖房「弱」運転にしますと、浴室の暖まるまでの時間が長くなります。
- 浴室内の温度が設定温度になりますと、自動で「弱」運転になります。
- 浴そうの循環アダプタまで水またはお湯がない場合、暖房運転終了時循環アダプタから少量のお湯がでます。
- 浴そう下部からの温風ですので、足下が熱く感じることがあります。
- 浴室の種類、大きさ、季節などによって、暖まる時間は異なります。
- 浴室が冷えている場合、30分ぐらいの暖房運転をすることをおすすめします。運転時間が短いと肌寒く感じることがあります。
- 暖房運転を停止してからファンは遅れて停止します。浴室内の温度にもよりますが、約１分程度かかります。
- 入浴中に暖房した場合

・温風が身体に直接あたると、寒く感じられることがあります。
・浴室内の温度が低い場合には、充分な効果が得られないことがあります。
・「強」にすると風が強くなり、肌寒く感じます。
・風が当たり不快と感じる場合はご使用をお控えください。

使用方法 ふろ自動運転予約…予約した時刻に沸かしたい

ふろ自動予約の設定方法

※予約時刻の変更はできません。浴室リモコンで予約時刻を設定してください。

1．(運転入り)スイッチ入りにしてから、(ふろ予約)スイッチを押します。

●「予約ランプ」が点滅し、「ふろ自動ランプ」が点灯します。

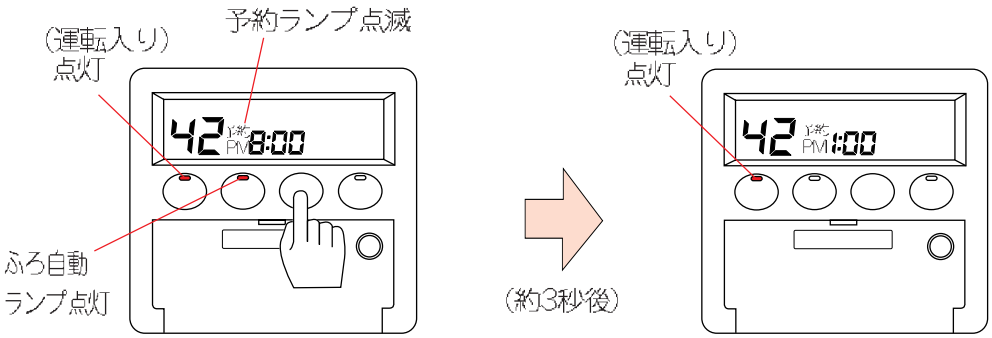
※前回のふろ予約運転が、ふろ自動と暖房の連動予約の場合は「暖房ランプ」も点灯します。（ふろ自動と暖房の連動予約については別冊の「浴室暖房機能付パックイン取扱説明書」の27ページをご覧ください。）

●約3秒後に予約時刻と「ふろ自動ランプ」が消灯し、「予約ランプ」が点灯します。時計表示部は現在時刻に戻ります。
現在時刻を確認してください。

●ふろ自動運転予約待機となります。

※電源投入時または停電復帰後のふろ自動の温度は、42℃設定となっています。

※浴そうに残り湯がある場合も(ふろ自動)スイッチを押すだけで、設定水位までお湯はりし、沸き上げます。



予約運転の開始

●予約した時刻の40分前になると、「ふろ自動ランプ」が点灯し、お湯はりを開始します。（現在時刻から、40分以内に予約時刻を設定した場合、予約設定終了と同時に、自動お湯はりを開始します。）

●自動お湯はりが終了し、ふろ設定温度まで沸き上げると、メロディと音声にてお知らせします。

●初回の沸き上げ完了から約4時間は、自動足し湯・自動保温運転を続けます。

⚠ 予約自動運転ご使用上の注意点

●現在時刻の設定がされていないと「ふろ自動運転予約」機能は動作しません。

●ふろ自動運転予約待機中に、予約解除するときは、(ふろ予約)スイッチを押してください。

●ふろ自動運転予約待機中に、(運転入り)(ふろ自動)(暖房)スイッチを押すと予約は解除されます。

●ふろ自動運転予約時のお湯はり水位・温度は、ふろ自動運転時の水位・ふろ温度になります。
ふろ温度を変更する場合は、一旦、(ふろ自動)を入りにし、ふろ温度を変更し、(ふろ自動)を切りにした後、ふろ自動運転予約の設定を行ってください。

●沸き上がりブザーは、予約時刻にかかわらず、沸き上げ完了時に報知します。

●浴槽に、前日の残り湯が残っている場合（水からの沸き上げ）など、予約した時刻までに沸き上がらないことがあります。

●ふろ自動運転予約待機中に停電すると、停電復帰後、予約は解除されます。

アフターサービスについて

■アフターサービスのお申し込み

サービス（点検・修理）を依頼される前に
別冊の「浴室暖房機能付パックイン取扱説明書」の「故障かな？と思ったら」の項を見て、もう一度ご確認ください。それでも不具合がある場合は、ご自分で修理なさらないでお買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

●ご連絡の際には次のことをお知らせください。

1．品　名　・・・・・・・・浴室暖房機能付きパックイン
2．大阪ガス商品コード・・・器具の全面右上部に貼付してあります
3．故障、異常の現象、エラーコード・・・・できるだけ詳しく
4．お客様名、住所、電話番号、道順

例）

(N) 131-7109
大阪ガス株式会社

■転居される場合

●ガスの種類の異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認の上、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスにご相談ください。この場合、調整・改造に要する費用は、保証期間内でも有料となります。ただし、ガスの種類や電源の周波数によっては調整できない場合もあります。

■保証・補修について

●保証期間中の故障修理について
保証書に記載のように、機器の故障について修理いたします。
保証書を紛失されますと、保証期間中であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

●保証期間経過後の故障修理について
お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスにご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様の要望により有料修理いたします。
この製品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打切後10年間です。
ただし、当製品製造打切り後10年経過後であっても、補修用性能部品の在庫がある場合は有料修理いたします。

大阪ガスのお問い合わせ先

大阪事業本部	〒５５０－００２３	大阪市西区千代崎３丁目南２－３７	電話　０１２０－０－９４８１７
南部事業本部	〒５９０－０９７３	堺市住吉橋町２－２－１９	電話　０１２０－３－９４８１７
北東部事業本部	〒５７８－８５０２	東大阪市稲葉２－３－１７	電話　０１２０－５－９４８１７
兵庫事業本部	〒６５０－００４４	神戸市中央区東川崎町１－８－２	電話　０１２０－７－９４８１７
京滋事業本部	〒６００－８８１５	京都市下京区中堂寺粟田町９３	電話　０１２０－８－９４８１７

お電話のおかけ間違いのないようにお願いいたします。
（現在地、電話番号などは変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。）

大阪ガス株式会社

お　ね　が　い

ガスくさいときはお部屋の元栓を閉め、窓を全開にしてから（火気に注意して）
大阪ガスにご連絡ください。